

グリーンランド南東ドーム (SE-Dome) アイスコアに関する研究集会

20191008 更新

日程 2019年11月11日~12日

場所 低温科学研究所会議室 (研究棟 2F)

11月11日 月曜日

1) SE-Dome I などの活動について

・ランチョンセミナー

11:45-12:00 ドームふじアイスコア中の有機分子トレーサー分析による氷期-間氷期サイクルに伴う炭素質エアロゾル変動の復元 本田春貴

12:00-12:15 連続融解法によって得られた NDF 浅層コア中のメタン濃度 米倉綾香

12:15-12:30 利尻山ヤムナイ沢雪渓の内部構造と氷化過程 井上稜

12:30-12:45 上高地の不純物とアルベドについて 大塚美侑

12:45-13:00 SIGMA-A アイスコアの氷板について 川上薫

13:00-13:10(10 min) 飯塚芳徳 ご挨拶と最近の活動のレビュー (ダスト、氷板、金属、雲核とエアロゾル、硫黄同位体比)

13:10-13:30(20min) 堀内一穂 SE-Dome の  $^{10}\text{Be}$  データの話題

13:30-13:50(20min) 松崎浩之 SE-Dome の  $\text{Cl-36}$  分析

13:50-14:10(20min) Angel Bautista I-129 分析データのアップデート

14:10-14:30(20min) 堀 彰 SE-Dome および ACT1-4 の融解層

14:30-14:50(20min) 安達 聖 SE-Dome コアの X 線 CT 画像の三次元解析手法について

14:50-15:10(20min) 藤田秀二 SE ドームコアのフィルムの幾何形状の生成と発展の特徴

—他のグリーンランドコアや南極コアと比較して—

休憩 20min

2) SE-Dome II の掘削と観測について

15:30-15:50(20min) 橋本明弘 (仮) グリーンランド北西部の局地風に関する数値実験

15:50-16:10(20min) 庭野匡思 極域気候モデル NHM-SMAP v1.0 で計算されたグリー

ンランド氷床表面質量収支 1978-2019

16:10-16:20(10min)飯塚芳徳 ロジスティクスについて (進行によってはキャンセル)

16:20-16:30(10min)的場澄人 掘削について (進行によってはキャンセル)

16:30-16:50(20min)川上薫 服部祥平 植村立 SE-Domeでの現地観測

3) SE-Dome IIの基本解析プラン (コアカッティングと装置などの準備を意図)

16:50-17:20(30min) 飯塚芳徳 コアのカッティング案、低温室での測定・融解作業

夜 懇親会

11月12日火曜日

### 3)SE-Dome IIの解析プラン

9:00-9:15(15min) 石野咲子 過酸化水素と年代

9:15-9:30(15min) 的場澄人・植村立 酸素同位体比と年代

9:30-9:45(15min) 堀内一穂  $^{10}\text{Be}$ による対比年代決定

9:45-10:00(15min) 飯塚芳徳・的場澄人 イオン濃度・ダスト濃度

休憩 15min

10:30-10:45(15min) 大野浩 物理・水溶性エアロゾル関連

10:45-11:00(15min) 関宰 有機物濃度

11:00-11:15(15min) 服部祥平 SE-Domeの硫酸の硫黄同位体組成に関して、SE-Dome第二期での挑戦：アンモニアの窒素同位体組成の復元

11:15-11:30(15min) 大島長 SE-Domeコアによるエアロゾルデータベースのモデル研究への適用・応用

11:30-11:45(15min) 松井仁志 BC、発生源寄与推定、エアロゾルと雲(間接効果)

11:45-12:45(30-60min 最大で12時45分まで) 全員 その他の解析案の紹介と今後の取り組みを含めた総合議論

参加予定者 (発表者以外) 青木輝夫、津滝俊、猿谷友孝